

えがやお

Kamiamakusa-city assembly report EGAO

第37号

2020年
2月15日発行



ドンドン「火の用心！」
(出初式にて龍ヶ岳保育園の園児たち)

目次

- P1-2 12月定例会
- P3-4 常任委員会
- P5-12 一般質問
- P13 議会報告会・議会用語解説
- P14 議員研修会・議会の動き
- P15 笑顔がキラリ・まちを歩いて

がんばろう！熊本！

「平成28年熊本地震」

私たちは忘れない！！



12月定例会

12月定例会は、11月28日（木）から12月19日（木）まで開催され、条例10件、予算8件、諮問1件、陳情2件、議員提出議案1件、その他2件を審議し、陳情1件を除くすべての議案を原案のとおり可決しました。

条例制定・改正(主なもの)

★上天草市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の改正について



会計年度任用職員制度の施行等を踏まえ、職員の育児休業等に関する制度のさらなる活用を促進するため、関係規定を整備するもの。

★上天草市漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について



市内における県管理の漁港施設にかかる使用料等との整合性を図るため、関係規定を整備するもの。

★上天草市農林水産物直売・食材供給施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する等の条例の制定について



上天草市農林水産物加工品開発研究センターを上天草市農林水産物直売・食材供給施設に統合して、それぞれの施設を一体的に管理することにより、農林水産業のさらなる活性化を図るため、上天草市農林水産物直売・食材供給施設の設置および管理に関する条例の規定を整備し、また上天草市農林水産物加工品開発研究センター設置および管理に関する条例を廃止するもの。



▲農林水産物加工品開発研究センター

★上天草市準用河川占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について



市内における県管理の河川にかかる流水占用料等との整合等を図るため、関係規定を整備するもの。

議案質疑

12月6日の議案質疑の一部を要約して掲載します。

上天草市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 職員の給与引き上げの改正であるが、どれくらいの額になるのか。

答 国の人事院勧告に準じ、初任給および30歳代半ばまでの職員の給料月額を引き上げるもので、今回の改定により、今年度におきましては、給料および期末勤勉を合わせ、770万2千円の増額となる見込みです。

上天草市農林水産物直売食材供給施設の設置および管理に関する条例の一部を改正する等の条例の制定について

問 条例の一部改正等に至った経過は。また、農林水産物加工品開発研究センターの機能は、どう変わっていくのか。

答 市内農林水産物に付加価値をつけて販売を拡大するという目的において、さんぱーると加工品開発研究センターが組織として一体となって稼働することが、6次産業化、加工品開発事業の拡大、そして、物産館の

売上げ拡大につながるのではないかと考えたためです。なお、加工品開発研究センターの機能は維持することとしています。

令和元年度(平成31年度)上天草市一般会計補正予算(第4号)

問 農林水産物加工品開発研究センター修繕費について、今回の改修は、設置当初の目的に沿った改修になっているのか。

答 市内で産出される、さまざまな一次産品を活用し、新しい加工品等の商品開発を行い、販売を促進するため、加工開発室の一部を研修会議室に変更するもので、目的に沿ったものであると考えています。

問 新大矢野図書館等整備基本設計業務委託料について、パブリックコメントが実施されたが、どのように反映されるのか。

答 11月1日から12月2日まで実施し、9件の意見がありました。いただいた意見については、その内容を精査し、充実した計画となるよう検討していきたいと考えています。

可決

補正予算(全なもの)

阿村出張所管理事務事業

5,530万円

老朽化した阿村出張所を旧阿村中学校の校舎を改修し、移転することで、出張所の安全確保並びに機能改善を図るもの。

▶旧阿村中学校舎



農林水産物ブランド化推進事業

129万円

加工品開発研究センターの農産物加工室と農産物開発室を一体化し、多目的に利用可能な研修会議室を設置するため、改修を行うもの。

大矢野図書館建設事業

4,480万円

新大矢野図書館等を整備するにあたり、基本設計、測量設計および地質調査を行う必要があるため、基本設計業務を委託するもの。

常任委員会

本会議で委員会に付託された議案等について、常任委員会で審査しました。その経過と結果について報告します。

総務常任委員会

12月11日

可決

職員の育児休業などに関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 育休は男性職員も取得できるのか。

答 対象となる子が3歳に達する日までの間であれば、性別を問わず適用されます。なお、これまで男性職員が取得した実績はありません。
問 会計年度任用職員は、年度ごとの任用となるが、その場合はどうなるのか。

経済建設常任委員会

12月10日

採択

農林水産物直売・食材供給施設の設置および管理に関する条例の一部を改正する等の条例の制定について

問 研修会議室を設置することで見込まれる効果は。

答 加工品開発研究センターを利用する方とさんばーるの関係者が利用することになり、市内在住者で、加工開発する方に限定したものではありませんので、一般の方の利用も可能と考えています。本市で産出されるさまざまな一次産品を活用し、新しい加工品等の商品開発を行い、本市オリジナルブランド商品として積極的に販売を促進していく拠点を整備することにより、農林水産業者の所得の向上を目指していきます。

問 加工室を残すのであれば、条例は残すべきではないか。

答 施設を有効活用するという考えでの判断であり、加工品開発センターの機能をなくすものではありません。また、さんばーるの施設条例には、農林水産物の販売拡大という目的があり、その目的の中で加工品開発センターの目的も達成されるべきものと考えています。あわせて、指定管理者制度の活用において、1つの条例の方が運用しやすいということも踏まえ、判断したところです。

指定管理者の指定について
(上天草市松島展望休憩所)

採択

問 当該候補者の選定理由は、また当該候補者が指定管理を行った前例はあるのか。

答 当該候補は公共施設の指定管理の実績はありません。しかし今回は観光客を呼び込みたいという仕様書の内容もあり、当該候補者からは、集客施設運営については、十分な実績があると説明を受けたところです。

上天草港湾施設の係船環設置の陳情について

不採択

意見 港湾施設は、物揚場や浮棧橋などの係留施設と、防波堤や護岸、堤防などの外郭施設に分けられる。

この防波堤については、外郭施設ということで、港内の静穏度を確保し、強風や波浪の影響から物揚場や浮棧橋などの係留施設を防護する目的であるということ、また、船舶の係留に伴う牽引力を考慮されていないということで、係船環の設置は困難と考える。



▲港湾施設の現状を確認する委員

文教厚生常任委員会

12月9日

学校給食共同調理場設置条例の一部を改正する条例の制定について

可決

問 現在、勤務している給食調理員はどうなるのか。また、給食搬送は誰が行うのか。

答 今回の学校給食調理場施設の統廃合により、2名程度の給食調理員を削減することになります。また、給食の搬送については、搬送を専門とする者を配置する予定であり、シルバー人材センターへ業務委託する方向で検討しています。



予算決算常任委員会

12月6日・16日

令和元年度（平成31年度）一般会計補正予算（第4号）について

可決

問 県立高等学校再編整備に伴う通学支援にかかる路線バス運行補助金について、対象は、龍ヶ岳町大道赤崎地区および松島町教良木地区を始点とする路線バス運行に対する補助であるのか。

答 御指摘のとおり、当該2地区を始点に、上天草高校を経由し、さんばんるを終点とした2つの路線の運行にかかる赤字欠損に対する補助金を県が支援するものです。

問 農業廃プラ処理費負担金について、処理費については市とJAあまくさが半分ずつ負担しているが、一般の方は対象となるのか。また、JAあまくさの組合員であれば准組



合員でも対象となるのか。

答 処理費の負担については、市が1キログラムあたり5円、JAあまくさが1キログラムあたり5円、残りは農業者の負担になります。対象者については、農業用ということ、JAあまくさの組合員の方が対象であり、准組合員までが対象となります。

問 いじめ問題アドバイザー報酬について、補正の理由が、想定より相談件数が多くなったとのことだが、市内で、いじめ問題が多くなっているということか。

答 市内でのいじめ件数が増加しているということではありません。アドバイザーの相談内容を、いじめ問題だけでなく、不登校等も含めたさまざまな内容の相談に応じることとしたため、当初予算要求時の想定に比べ多くなったからです。

一般質問

12月定例会では13人の議員が一般質問を行いました。

日程	議員氏名	質問事項
12 / 12	桑原 千知	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 市職員の確保並びに人材育成および職場環境の改善について ▶ 天草大水害の慰霊祭の実施について
	島田 光久	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 災害時の事前避難と福祉避難所の設置について ▶ 健康ポイントについて ▶ 介護予防対策について
	小西 涼司	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 上天草市の観光とオルレ事業について ▶ 合津前島地区の市有地について
	木下 文宣	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 道路および河川の単独事業予算の地域配分について ▶ 認知症予防対策について
	何川 誠	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 市道船江白涛線について ▶ 大矢野町上東排水機場について ▶ 大矢野川について ▶ 墓地、納骨堂について
12 / 13	田中 万里	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 上天草市 PTA 連合会（市P連）について ▶ 防犯カメラ設置の推進について
	嶋元 秀司	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 国土強靱化地域計画について ▶ 上天草市内企業の雇用問題について
	西本 輝幸	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 学校給食施設の空調設備設置について ▶ 市道馬建青年の家1号線の雑木伐採について
12 / 16	宮下 昌子	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 学校給食について ▶ 人材バンクについて ▶ 買い物弱者対策について ▶ 加齢性難聴者の補聴器について
	何川 雅彦	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 北消防署訓練施設の建設について
	高橋 健	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 6次産業化および農林水産物加工品開発研究センターについて
	北垣 潮	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 国道266号線と赤崎団地および大作山線の交差点について ▶ 大道赤崎瀬子浦への土砂投入について ▶ 樋島漁協損失補償弁済契約金について ▶ 新大矢野図書館（歴史資料館）について ▶ 天草四郎ミュージアムのリーフレットについて ▶ 歴史に関する講演会等の開催について ▶ 日奈久断層帯地震について
	田中 辰夫	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 大矢野総合スポーツ公園の施設整備について ▶ 松島総合運動公園にある子供広場について ▶ 保育園の副食費の無償化について



桑原 千知 議員



天草大水害50年慰霊祭についての考えは



改めて、水害を後世に語り継いでいきたいと思ひます

〔市職員の確保並びに人材育成および職場環境の改善について〕

桑原 定年前に退職する職員が増えており、職員の負担が増えているのではないかと心配している。職員の配置は適正であるか。

総務企画部長 毎年度、所属長へのヒアリングを行い、適正な配置を行っております。

桑原 組織は人である。職員がいきいきと働くことは、市民の幸せにつながる。職員の人材育成については、管理職との相互理解と信頼関係に集約されると考える。市町村を取り巻く環境が厳しい中、やりがいのある職場づくりに努めてほしい。

市長 立派な職員である前に、立派な社会人として成長させていかないと、質の高い仕事にはつながらないと思ひます。管理職には、部下を成長させてほしいと考えています。

桑原 昭和47年の天草大水害

は、私たちに自然の恐ろしさを見せつけた忘れることのできない災害である。本市における、被害の状況は。

総務企画部長 死者83人、重軽傷者61人、全半壊629戸、床上床下浸水は2291戸です。

桑原 上天草総合病院では毎年、当時の炊き出しを再現した昼食会を開いており、災害に対する教訓を継承している。令和3年には、50年を迎えるが、慰霊祭の実施と、子どもたちに与える影響についての考えは。

教育長 慰霊祭を通し、水害を体験された方と子どもたちが、当時の悲惨さを語り合い、今後の暮らしに生かしていくことは、あるべき姿だと思ひています。

市長 50年の節目に、改めてこの水害を後世に語り継いでいきたいと思ひています。



島田 光久 議員



暴風雨特別警報、レベル4、5発令時の市民の行動は



自分の命は自分で守る最善の行動を

島田 福祉避難所開設の手順と、重度障がい者等の事前一時避難に対する具体的な個別支援計画が必要と考えるが検討しているのか。

健康福祉部長 まず、避難所に避難される場合には、家族の方や周囲の方の支援をいただいで、一時的避難所の方に避難していただくのが本来の避難のあり方だと思ひます。福祉避難所を開設する前段階で、重度障がい者や支援の必要な方に関しての一時避難所への個別支援計画は作成していません。

市長 国の指導もあるなかで、民生委員や自主防災の皆さん方と連携を図り、対応していくというのが現実的な話だと思ひております。

島田 重度障がい者、支援の必要な方の災害時、事前避難でもすぐに対応できる仕組みづくりとして、個別支援ケアプランの作成は必須です。真剣に考えてもらいたいと思ひます。



〔健康、介護予防対策について〕

島田 国は、病気や介護に至る前の健康努力に対する健康促進として、予防交付金を倍増する方向で検討していると報道されています。介護予防促進のための新たな事業は検討しているのか。また健康予防対策としての特定健診率の状況は。

健康福祉部長 来年度から、地域住民主体の自主活動で高齢者の社会参加や介護予防に資する事業を行う団体に対し、補助金を交付することで検討を行っております。平成30年度受診率は30・1パーセントで、前年比で1・7パーセントの伸びとなっております。
島田 当市の特定健診率は県下で最下位となっております。市民の健康予防意識につながる施策に積極的に取り組む必要がある。



Q 上天草への観光入り込み客数は

A 186万7,000人です



小西 涼司 議員



小西 ここ数年間の本市への観光入り込み客数と、それに対するオルレコースの利用状況はどうなのか。

経済振興部長 平成26年から30年までの5年間で、平成28年の熊本地震による影響で落ち込みはあったものの、13万4千人から186万7千人と約4割の増加となっています。オルレコースの利用者は平成26年の4918人をピークに現在4788人となっています。九州管内21コースの中で利用者数の多いコースで8千人程度、少ないコースで1300人程度です。維和島および松島の2コースを持つ本市は、平均をやや下回っていますがポテンシャルは高いと思います。

小西 まち・ひと・しごと創生総合戦略の中で、平成31年の観光入り込み客数の目標数値が157万人に対し、30万人の増加ということで、本市はもとより観光協会の努力のためのものであると思う。オルレについては利用者の数値が上がっていないが引き続き取

り組みを強化していただきたい。今後、アウトドア全般を活用した観光振興の取り組みをどう考えているのか。

経済振興部長 旅行形態が団体から個人へシフトしており、また、観光から体験することへと旅行の目的が変わりつつあると考えています。オルレを含めたトレッキング等は冬場の閑散期には有効でありサイクリングやマリンスポーツ等を含め、一年を通して豊かな自然環境と景観を生かしたアウトドアコンテンツによる誘客に取り組んでいます。観光交流活性化施設ミオ・カミーノ天草を拠点とした情報発信を行うとともに、観光客の受け入れ体制をさらに充実させ、上天草市全体の入り込み客数の増加につなげていきたいと考えています。



▲松島オルレコース

Q 道路・河川等の改修の要望件数はどれくらいか

A 30年度実績で、さまざまな内容も含め417件ありました



木下 文宣 議員



木下 道路および河川管理の状況、区長や市民からの要望箇所数、施行順位の考え方は、**建設部長** 市道および河川

【認知症予防対策について】
木下 本市における認知症の数、また予防に対する取り組み状況は、**健康福祉部長** 全体的には把握できていないが、要介護認定者の中では11月末現在で1603人、市全体では、65歳以上で6・6人に1人という状況になっています。取り組み状況については、新オレンジプランなどに基づき、さまざまな取り組みを行っています。認知症に関する相談先は大矢野町の南風苑など、旧町ごとに4カ所あります。

木下 町ごとの予算配分についての考え方は、**建設部長** 既存の道路および河川の整備水準はさまざまであり、あらかじめ旧町単位で予算配分を行うことは柔軟性を欠きますが、人口や路線延長割合など考慮し、できるだけ旧町毎に整備箇所が偏らないように引き続きしていきたいと思えます。

木下 住民健診に認知症予防診断の1項を加えることは不可能か。
健康福祉部長 来年度からは質問票の項目の検討を行っていきたいと思います。





何川 誠 議員



市道船江白涛線についての整備計画は



国土強靱化計画、交通安全プログラム計画等の交付金事業を活用し整備したい

何川 市道船江白涛線の整備計画どうなっているのか。

建設部長 平成29年6月定例会で、三角大矢野道路の開通後の本路線の交通量等の状況を調査した上で、整備の必要性を検討していきたいと答弁しております。その後、調査を平成30年7月1日、4日および今年5月5日に実施した結果、交通量の大幅な増加は確認できなかったところで

何川 当該箇所は通学道路でもある。危険なので早急に改良できないのか。

建設部長 急カーブで狭い道路だと認識をしています。通学路でもありますので、交通安全プログラム等に掲載し、補助事業として整備を検討したいと思います。

市長 交通量は増えていますが、通学路ですので、危険な箇所は早急に改善をしたほうがいいと考えております。

〔大矢野川・広崎排水機場について〕

何川 6月30日の大雨で、国道、県道、市道、農道、上東排水機場一帯が冠水した。商店街では、店舗の中まで水が

入り、農作物にも大変な被害が出た。排水機場には土砂が堆積しているようだが、取り除く計画はあるのか。

経済振興部長 大矢野上東排水機場の調整地の堆積土砂につきましては、平成26年度に熊本県が調査測量設計および町有地のしゅんせつ工事を実施したところで、実施後4年が経過しておりますので、できるだけ早く海岸保全事業を実施してもらえよう、熊本県に要望を行ってまいります。

何川 大雨のたびに排水機場に見に行くが、ポンプの能力がかなり落ちてきていると思う。ポンプの台数を増やすわけにはいかないのか。

経済振興部長 増設につきましては、市単独の負担でできるかという部分もありますので、補助事業で実施したいと考えているところです。



▲排水機場と調整池



田中 万里 議員



学校や通学路へ防犯カメラの設置の推進を



防犯カメラの設置を推進していきたいと考えています

田中 近年、全国的に多発している、子どもの事件、事故に対し、未然防止策を早急に考えなければならぬ。その方法の一つとして、防犯カメラの設置がある。防犯カメラは、犯罪の抑止効果が高く、事件、事故の解決への具体的証拠となるなど、昨今では、安心安全の社会づくりに不可欠なツールになっている。すでに、防犯カメラの必要性を認識し、設置する自治体も増えて

いる。また、他の市町村では、防犯カメラ設置の補助制度の拡充や、通学路などにおける、事件、事故の多発エリアへの重点設置など、地域における身近な安全確保について、積極的な支援を行っている自治体も増えている。上天草市内の学校施設や通学路への防犯カメラの設置箇所および熊本県内14市の学校や通学路への防犯カメラ設置状況はどうなっているか。

教育部長 教育委員会では、通学路および学校敷地内に防犯カメラは設置しております。

県内14市で学校に防犯カメラを設置している市は、熊本市など11市で、通学路への防犯カメラの設置については、熊本市など、一部の通学路に設置されております。

田中 設置については、本市も早急に考えるべきではないか。併せて、防犯カメラの設置に対し、市独自の補助制度を創設する考えは。

市長 このような時代なので、通学路への防犯カメラの設置について、推進していきたいと考えております。学校施設については、プライバシーの面も考えなくてはならないので、少なくとも学校の先生方や保護者の皆さんと話し、設置に向けての意見をまとめていく必要があると思っております。その上で、助成制度等の創設に向けて協議をしたいと思っております。



▲登立小前の通学路

Q 上天草市国土強靱化地域計画の 主要目標は



A 人命の保護等を優先目標と考えます

嶋元 秀司 議員

嶋元 市内各地の老朽化する護岸整備や改良工事等に関する質問に対し、長寿命化計画に沿って行うという答弁が多かったと記憶するが、国土強靱化地域計画とどのように関連付けていくのか。

総務企画部長 本市の膨大な公共施設については、維持管理費の増加など、課題があることから、公共施設等総合管理計画を策定し取り組んでいるところとあります。国土強靱化地域計画の策定にあたっては、長寿命化計画の趣旨も踏まえ、たうで、優先度や住民の生命、財産に直接かかわる防災減災対策を重点的に検討していきたいと考えています。

嶋元 老朽化するインフラ施設について要望・陳情が多い中、ハード面での減災対策も具体的に盛り込んでいく必要があると思うが、どのように盛り込んでいくのか。

総務企画部長 本市で想定される浸水、土砂災害等への防災減災対策事業については、多額の費用を要し、事業実施にかかる財源確保が課題と

なっているところとあります。市町村が実施する国土強靱化計画に資するハード・ソフト事業は同計画に位置づけられているかどうかで国予算の重点配分や優先採択を行う事となるとされており、将来的には補助金等の交付要件化になると見られることから、国予算の活用が考えられる防災・減災事業については、きちんと国土強靱化地域計画の中に盛り込んでいきたいと考えています。

嶋元 市道整備については国会要望等も行っているが、計画にはどのように盛り込むのか。

建設部長 強靱化計画に基づく市道整備については、社会資本整備整備交付金の対象事業となると予想され、幅広く盛り込みたいと考えています。具体的な内容としては、改修が必要な法面や大雨時に冠水するような道路および道路形状が未改良となっている箇所などについて計画しています。



Q 学校給食施設のエアコン設置について



A 調理場の環境整備に力を注ぎたいと思います

西本 輝幸 議員

西本 近年、夏場の気温上昇により、学校給食調理場は著しく高温多湿の環境にあり、衛生管理面で食中毒の危険性が増すとともに、調理員等の注意力や集中力の低下による、労働安全衛生面にも支障を来している。また、学校給食施設および設備も老朽化し、ドライシステム等の整備も進んでいない状況であり、このような中で安心安全な学校給食を提供するためには、早期に学校給食調理場にエアコン設置が必要だと思うが。

教育部長 ドライシステムや空調施設など、設備の充実を図る必要があると考えています。

教育長 調理場の環境整備に力を注ぎたいと思っています。
市長 衛生管理上は当然のことですが、労働環境も改善すべきだと思えますので、給食調理場の改善については、これから取り組んでいきたいと思っています。

西本 高温多湿の状況であり、食中毒・熱中症などの事故が起これないうちに、早急に実



▲夏は高温多湿になる給食調理場

施できるようお願いしたい。
【市道馬建青年の家1号線の雑木伐採について】

西本 幅員が規格に適合していないために大型バスが中央線を越えて、対向車の通行に支障を来しているが、要因として沿道の雑木も影響していると思う。伐採は出来るのか。
建設部長 安全面からも雑木の伐採は必要かと考えています。
副市長 建設課が予定しております1回目の伐採効果を見たとうで、今後、必要な手立てを検討したいと考えています。



宮下 昌子 議員



輸入小麦から作られたパンから除草剤が検出されたが…



外国産90%、国産10%。安全性を確認し使用しています

宮下 学校給食の現状と課題は。

教育部長 主に5つの指導目標

(食事の重要性、心身の健康、食品を選択する能力、感謝の心、社会性および食文化の実現)で取り組んでいます。課題は、肥満傾向児の割合が高いこと、朝食を食べてこないなど、食生活の乱れについて、家庭との連携が十分取れていないことです。

宮下 地元食材の活用はどうなっているのか。

教育部長 30から40パーセントの利用で、目標は超えています。

宮下 4月に輸入小麦で作られたパンから、発がん性の疑いがある除草剤グリホサートが検出されたと発表があったが、ご存じか。また、調査などはされたのか。

教育部長 パンについては、『学校給食会』から納入しています。小麦については、外国産90パーセント、国産10パーセントです。輸入小麦については、農林水産省のデータをもとに安全性を確認し、使用していると聞いています。

宮下 世界の流れは、グリホサートの全面使用禁止や輸入禁止など、規制の動きになっている。一方、日本は8割強を輸入

し、規制どころか、遺伝子組み換え作物の輸入が解禁された。いかがお考えか。

教育部長 小麦の生産量が極端に少ないということも承知しています。特にコメントを申し上げることはございません。

教育部長 国産がいいなあとは思いますが、上天草市内でも小麦の生産がされていますので、困難はありますが、地元産を採用できたらと思っています。

【加齢性難聴者の補聴器補助(ついで)】

宮下 難聴により社会参加がでない高齢者の把握はしているか。

健康福祉部長 介護保険認定者のおよそ5人に1人となっています。

宮下 障がい者認定は、かなり重い難聴でなければ受けられない。補聴器は高額だが、購入補助の考えはないか。

健康福祉部長 他市町村の動向を踏まえながら検討したいと思っています。



何川 雅彦 議員



北消防署に訓練棟の建設を



旧分署の跡地を確保します

何川 北消防署の署員は技術を磨くための訓練はどこで行っているのか。

総務企画部長 天草広域連合

中央消防署(天草市)の訓練棟を活用して技術力の向上図っています。

何川 訓練は勤務時間中に行っているのか。

総務企画部長 勤務時間中には行えず、非番時に訓練を行なっていると聞いています。

何川 中央消防署での訓練を見学した。約30名の署員が厳しい訓練を行っていた。消防長によれば「北消防署の署員は勤務時間外の非番時に訓練を行っており、報酬は一切ない。勤務後に訓練するため、居眠り運転に注意するよう指導している」とのこと。北消防署の署員は制限された環境で業務をしている。訓練施設がないため、往復2時間かけて移動している。消防署員の技術力の向上は不可欠であり、訓練棟の設置は必要だと思っ

が。
総務企画部長 市民の安全を守るためにも訓練棟の必要性

は十分理解している。

何川 北消防署に隣接する分署跡地に訓練棟整備の打診があっているが、市長の見解は。

市長 昨年5月に天草広域連合より相談があったが、宮津地区開発計画の検討中であつたため、計画を策定する中で判断すると回答しています。

新図書館建設計画の位置が確定したこともあり、相談されていた旧分署の市有地を確保します。

何川 消防署は上天草市民の生命を守る重要な拠点である。訓練棟建設によって消防署の機能と署員の能力を最大限発揮できる環境が、一日も早く実現することを、強く願う。



▲北消防署



食品開発研究センターの在り方について今後どのように考えているか



高橋 健 議員



高橋 現在までに食品開発加工センターに要した費用は。設計委託料319万円、建設設備工事費4864万円、備品購入費537万円、平成23年度からの建物維持管理費776万円です。ソフト面は、専任職員等の人件費3600万円、ブランド推進協議会への委託料および人件費2778万円となっています。

高橋 食品開発加工センターにおいて開発された商品の数、また開発された商品の売り上額は。

経済振興部長 開発した商品は50品目ほどです。また、全ての商品の販売額は把握しておりません。

高橋 売上は全て把握できていない。それでは市の事業としていかなものかと思う。現在、国の補助金等を活用する場合にはKPI（重要業績評価指標）が求められる。そのような資料をもとに、今回の条例改正を行う明確な説明が事前に必要だったのではと思う。今回の条例改正において、食品開発加工所が縮小され、さんばーの施設として翌年度から指定管理の施設となるが、今後の加工所の活用方法および加工開発について市はどのように取り組むのか。

経済振興部長 施設の有効活用について協議した結果、加工施設を縮小し、さんばーのストックヤードとして引き続きブランド推進および加工開発を進めていきます。

高橋 加工開発において具体的提案が示されなかつたので、提案を提示する。（詳しくは左のQRコード2を参照）

市長 提案いただいた内容で支援していくのは本当に良い事だと思えます。一方で、加工開発の難しさと言ったのも理解しています。ある程度の投資を開発者に強いることになりまので、決断をされたところには支援をやっていかなければならないと思います。少しでも良い開発商品が世に出るように私どもも考えていきます。



念書どおりにされていない事への市長の思いは



北垣 潮 議員



A 本当に遺憾であると思えます

【樋島漁協損失補償弁済契約金について】

北垣 債務者から提出された念書の内容は。

経済振興部長 本市が熊本県漁業信用基金協会へ損失補償を履行する市議会承認を得る条件として、樋島漁業協同組合長から上天草市に対し、個人名で1千万を支払うという内容です。

北垣 3848万2300円を市が熊本県漁業信用基金協会に損失補償履行の議会承認を条件に1千万支払う約束をされたという事ではないか。

経済振興部長 市が代位弁済をした、その補填として個人で差し入れられたものです。

北垣 念書どおりにされていない事への思いは。

市長 返済計画の最終期限である、今年4月30日までに完納されなかつたという事に対しては、本当に遺憾であると思つています。この念書については、顧問弁護士と協議した結果、いわゆる債権として正式に成立することですので、債権としてある以上はこれからは粘り強く支払ってもらうよう努力して

【大道瀬子浦への土砂投入について】

いきます。

北垣 瀬子浦は国立公園の特別地域2種と3種に入っており、熊本県内においてもほとんど見当たらない自然環境である。11月29日に船の上からドローンで撮影し、12月4日、土石堆石物に上がり見て回った。石コ口というより小さな岩と表現した方がいい。7年間も放置して、アサリ漁場造成の名を借りたしゅんせつ土砂の捨て場である。瀬子浦には伝説や民話などの言い伝えもあるが、神聖な場所としての認識はあるのか。



▲上空から見た瀬子浦の土砂



田中 辰夫 議員



大矢野総合グラウンド照明を、LED化にできないか

A 財政問題があるので、いつか事業化していく事を目標にします

〔大矢野総合スポーツ公園の施設整備について〕

田中 ジョギングコースの全天候型の設置について。

市長 陸上協会とのやりとりを経て、今回は、大矢野グラウンドの方にジョギングコースを作ります。

〔松島総合運動公園の子供広場について〕

田中 前年の部長答弁では、来年度に子供広場全体の整備基本計画を策定するとの事だったがどうなっているのか。

教育部長 策定していません。**田中** 策定していないとのことだが、今後どうするのか。

市長 基本計画になるのか分かりませんが、何らかの対策は考えていかなければならないと思っています。

副市長 施設の老朽化については、しっかり把握していきたいと思います。

田中 早急に対策をお願いしたい。

〔保育園の副食費の無償化について〕

田中 11月13日に上天草市内の私立保育園の方々を対象とした文教厚生常任委員会の議



▲高舞登山からの眺め

会報告会を行ったが、園側から副食費の無償化についての要望があった。9月議会の市長の答弁では、できない旨の説明であったが、再度、来年度から無償化あるいは現在の半額程度にできないものか。**市長** 今年10月から始まった制度であるので、検討したいと思います。また、保育園だけでなく、学校給食の方からの要望も受けている以上、両方の配慮が必要だと考えています。**田中** 市長の言い分もわかるが、将来を担う子どもたちのためにご検討を願う。

賛否表

主な議案などの賛否について、下記のとおり公表します。
(議案名は一部省略しています)

議案番号	議案名	結果	表決数	木下文宣	何川誠	嶋元秀司	何川雅彦	宮下昌子	田中辰夫	高橋健	小西涼司	新宅靖司	田中万里	北垣潮	島田光久	津留和子	桑原千知	西本輝幸	園田一博	
議案第94号	令和元年度(平成31年度)上天草市一般会計補正予算(第5号)	原案可決	15・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発議第9号	教職員定数の改善および義務教育に係る確実な財源措置に関する意見書の提出について	原案可決	15・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
陳情第10号	意見書の提出についての陳情	採択	15・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
陳情第11号	上天草港湾施設の係船環設置の陳情	不採択	2・13	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	—	

○賛成 ●反対 / 離席 —議長は除く

常任委員会が議会報告会を開催

経済建設常任委員会

経済建設常任委員会は、12月19日（木）、市役所大矢野庁舎で議会報告会を開き、市から委嘱されている地域おこし協力隊と意見交換を行いました。

報告会では、市のPRや加工品の開発、まちづくりなど、各隊員の活動状況の報告を受けたあと、取り組みに関する課題や要望事項を聞き取りました。

隊員の多くは市内への定住を希望しており、その後の起業や自立のため、地元の住民とともに新たなまちづくりの方法を模索し続けていることが分かりました。

委員から「今後、議会の立場として、活動の成果と委嘱期間満了後の定住や起業、自立のようすなど、状況を把握しながらバックアップしていく体制をつくる必要がある」との意見が出されました。



▲地域おこし協力隊の活動のようす

文教厚生常任委員会



▲活発な意見が交わされました

11月13日（水）、文教厚生常任委員会は市役所松島庁舎で議会報告会を開き、市保育園連絡会の会員と意見交換を行いました。

報告会では、管内私立保育園の園長など13名と幼児教育・保育の無償化と保育環境の充実について意見が交わされました。

同連絡会が考える現状の課題として、①副食費補助の公費負担の拡充、②特別保育事業の積極的推進および拡充、③障害児保育事業、軽度障害児保育事業の積極的推進および拡充、④保育士不足解消のための上天草市出身学生に対する奨学金および就職準備金制度の創設についてなどがあり、それぞれに説明を受けました。

本委員会からは、市が運用している奨学金に関する助成制度があることや、市長とのランチでトークの活用について周知しました。

議会のあれこれ、 解説します

○採決

本会議では議長が、委員会では委員長が議員（委員）の賛否の意思表示を求め、それを集計することをいいます。

○簡易採決

本市議会においては、議長が議会の意思決定のため、採決をとろうとする場合は、起立によるものが原則となりますが、採決の対象となる問題の可決に対し、反対者がいないと予想される場合に、議長が「〇〇することに御異議ありませんか」と会議にはかり、異議がなければ、可決の旨を宣告する方法をいいます。

○議決

採決の結果得られた、議会の意思決定のことです。議決には、次のような種類があります。

- ・可決（否決）…『予算、条例、契約、発議、決議、その他』に関する議案
- ・認定（不認定）…『決算』に関する議案
- ・承認（不承認）…『専決処分』に関する議案
- ・同意（不同意）…『人事案件』に関する議案
- ・採択（不採択）…『請願』に関する議案

○採択・不採択

請願および陳情に対して、議会がその内容を審議して決定した賛否の内容をいい、肯定することとする議会の意思決定を採択、否認することとする議会の意思決定を不採択といいます。

『一般質問を劇的に変える講座』

議員研修会を開催



▲宮本氏の話聞く議員ら

11月15日、元大阪府寝屋川市議会議長の宮本正一氏を講師に迎え、議員研修会を行いました。

研修会は講師の経験談をもとに、質疑・質問のテクニックや事前準備を行ううえで心がけるべきことを学びました。

参加した議員からは「一般質問をする際は、自分のバックボーンをもとにするのが良いと聞き、納得した。議員もその分野のスペシャリストになり、執行機関の政治姿勢と政治責任を明らかにしなければならない」と力強い感想が語られました。

議会の主な動き

11月

- 3日 芸術文化祭オープニングセレモニー
- 11日 第2回ジオパーク推進協議会(天草市)
- 18日 天草パールラインマラソン組織委員会
- 28日～12月19日 市議会第5回定例会

1月

- 3日 上天草市成人式
- 4日 上天草市消防出初式
- 20日 熊本県市議会議長会研修会(熊本市)
- 25日 男女共同参画フォーラム

2月

- 4日 全国離島振興市町村議会議長会(東京都)



議会だより「えがお」へのご意見・ご感想を募集します

広報委員会では、議会だより「えがお」に対する皆さまのご意見・ご感想を募集します。

皆さまのご意見等を参考に、市議会をより身近に感じていただけるよう、紙面のさらなる充実をめざしますので、よろしくお願ひします。

■応募方法 ハガキ、封書、メール、ファックスによりお送りください。

■記入事項 ①住所 ②氏名 ③電話番号 ④ご意見・ご感想

■宛先 〒869-3692 上天草市大矢野町上1514
上天草市議会事務局

FAX : 0964-56-4936 E-mail : gikai@city.kamiamakusa.lg.jp

■お問い合わせ先 上天草市議会事務局 TEL : 0964-26-5536



笑顔が キラキラ

大矢野町

『湯島大根リレーマラソン』

島の住民や帰省者との親睦のために、特産品の湯島大根をバトンにしてリレーが行われました。

バトンとなった大根は、レースの後『おでん』に変わりました。



まちを歩いて...

くじら 鯨の碑

龍ヶ岳町

明治の頃、芦北の方から一人の漁師が鯨に引かれて大道に向かってきました。そして、唐網代からあじろの瀬戸にさしかかった時、大道の人たちが気づいて村中の船を出して鯨を捕獲しました。

鯨は唐網代の海を真赤に染めて海面に横たわってしまいました。それを見た村中の人たちは可愛そうに思い、碑を建てて祀ることにしたのです。その碑が今も残っている鯨の碑で、唐網代集会所敷地内にあります。

この碑は漁師たちの信仰を集め、漁に出る時は碑を拜んでゆくと運がよくなるといわれています。

また、「鯨誉代」という浄土宗最上の戒名が刻まれています。

(上天草市観光ガイドの会 木下栄氏 文献)

定例会は **現在開会中です。2/13~3/16**

ぜひ傍聴にお越しく下さい

詳しくは議会事務局へ 0964-26-5536

編集後記

令和の新年を迎えました。皆さま、どんなお正月を過ごされましたでしょうか。

私は、恒例にしている初日の出を見に、松島町の千元森嶽へ登りました。この日は、雲一つない澄み切った空でした。やがて、東の山から光が差しはじめ、太陽が現れてくると、30人以上の登山者から「わー!」という歓声が上がると同時に、全員の拍手で令和の日の出を迎えました。近年では、最高の初日の出でした。

市の行事が、3日に成人式、4日には出初式が行われ、どちらも良い天気恵まれ、すばらしい年になることを予感させてくれました。

皆さまにとって、より良い年になりますようお願い申し上げます。

(新宅 靖司)

上天草市議会 広報編集委員会

委員長	津留 和子
副委員長	何川 誠
委員	北垣 靖司
	島田 光久
	桑原 千知